

ラクスルのデータサイエンティスト石川、 データ分析コンペティション「atmaCup 第21回大会」で優勝

ラクスル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 グループCEO:永見 世央)は、当社のデータサイエンティスト 石川 ナディームが、データ分析コンペティション「atmaCup 第21回大会」において優勝したことをお知らせいたします。



■atmaCupとは

atmaCupは、atma株式会社が主催するデータ分析コンペティションです。短期間で課題分析を行い、精度を競い合うスタイルが特徴で、国内の著名なデータサイエンティストも多数参加するハイレベルな大会として知られています。

「atmaCup 第21回大会」(以下、本コンペティション)は、株式会社Elithを共同開催企業に迎えて実施されました。

本コンペティションでは、生成AI領域の実務で重要となるプロンプトインジェクションやジェイルブレイク等の攻撃耐性設計を背景に、「攻撃」と「防御」のプロンプト設計スキルを対戦形式で競う対戦型コンペティションとして、2025年11月29日から12月7日にかけて開催されました。

■受賞理由

LangGraphを用いて、「攻撃」「評価」「分析」を担う3つのAIエージェントを構築し、人力では困難な仮説検証サイクルを高速に回すことで、ブラックボックス化された防御システムの境界を自律的に探索しました。

その結果、有害文章をBase64エンコードしたうえで指定されたJSONを生成させる構成や、監査ログとしての正当性を主張する文脈付与、Prefix Injectionなどを組み合わせた攻撃プロンプトの生成に成功し、堅牢な有害判定を回避しました。

これらの手法により、コンペティション期間を通じて首位を維持し、予選・本戦の両方で優勝を果たしました。



■石川 ナディームのプロフィール

東京工科大学卒業後、2024年にラクスル株式会社へ新卒入社。
ノバセル株式会社に出向し、各業界のマーケティングデータを活用した統計モデルによる効果検証・分析業務を担当。
2025年10月よりデータ戦略部に異動し、検索・レコメンド領域の改善を中心に、全社横断のデータ分析に取り組んでいる。

■石川 ナディームによるコメント

このたび、atmaCupで優勝することができ、大変うれしく思います。

本コンペティションのテーマは「Jailbreak」で、LLMから有害な情報をいかに引き出せるか、またそれをいかに防ぐかを競うものでした。

今回の取り組みでは、LangGraphを用いてAIエージェントが自律的にプロンプトを最適化するアプローチが有効に機能しました。

この成果は、ラクスル入社後にLLM関連のプロジェクトに関わり、プロンプト設計の重要性を学んできたことに加え、データ戦略部やAI Operations Groupをはじめとするメンバーとともに、日常的にエージェント活用へ取り組む環境があったからこそ生まれたものだと感じています。

業務を通じて培ってきた思考や試行錯誤が、思わぬ形で競技の成果として結実したことを実感しました。今回の受賞を励みに、今後はこうした技術的知見を、より安全で価値のあるプロダクトや業務基盤の構築へと還元し、ラクスルの事業成長に貢献していきたいと考えています。引き続き、技術力の向上と実践的な価値創出に取り組んでまいります。この度は、誠にありがとうございました。

【RAKSULグループ 会社概要】

当社は、「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、「End-to-Endで中小企業の経営課題を解決するテクノロジープラットフォーム」を目指し、事業運営をしています。

従来の「モノ」を中心とした事業領域にとどまらず、企業経営における「ヒト・モノ・カネ」すべての管理領域でのサービス提供を通じて、日本企業の約99.7%を占める中小企業の包括的な経営課題解決を実現してまいります。

名称:ラクスル株式会社

所在地:東京都港区麻布台一丁目3番1号 麻布台ヒルズ 森JPタワー 19階

代表取締役社長 グループCEO:永見 世央

設立年月日:2009年9月1日

コーポレートサイト:<https://corp.raksul.com/>

運営サービス一覧:<https://corp.raksul.com/services/>

お問合せ:<https://corp.raksul.com/contact/>

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報:和田

TEL:03-6629-4892(広報) FAX:050-3606-0419 Mail:pr@raksul.com